

製品名: Sox-6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18139**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	91kDa

抗原情報

遺伝子名	SOX6
別名	SOX6; Transcription factor SOX-6
遺伝子 ID	55553.0
SwissProt ID	P35712
免疫原	抗血清はヒト SOX6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 10-59

背景

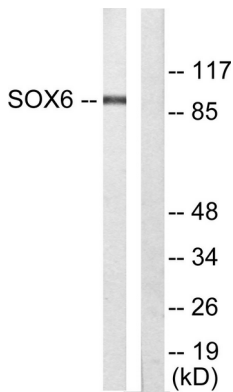
SRY ボックス 6 (SOX6) ホモサピエンス この遺伝子は、高移動度グループボックスと呼ばれる保存された DNA 結合ドメインと DNA の副溝への結合能を特徴とする、性決定領域 Y 関連転写因子の D サブファミリーのメンバーをコードしています。コードされている

タンパク質は、中枢神経系の正常な発達、軟骨形成、そして心筋細胞および骨格筋細胞の維持に必要な転写活性化因子です。コードされているタンパク質は、他のファミリーメンバーと相互作用し、協調的に遺伝子発現を活性化します。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2009年3月]、機能: 転写活性化因子。DNA 配列 5'-AACAAAT-3' に特異的に結合します。神経新生や骨格形成など、いくつかの発達プロセスにおいて重要な役割を果たします。、PTM:SUMO 化により転写活性が阻害されます。、類似性:1 つの HMG ボックス DNA 結合ドメインを含みます。、サブユニット:DAZAP2 と相互作用します。、組織特異性:さまざまな組織で発現しますが、最も多く発現するのは骨格筋です。、

研究分野

神経科学、神経プロセス、神経シグナル伝達、エピジェネティクスと核シグナル伝達、転写、ドメインファミリー、発達ファミリー

画像データ



SOX6 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。